

SKY DOG[®] SPORT

vol.30



第26回 GRAND CHAMPIONSHIP JAPAN FINAL 2019 in 新潟



JFA FRISBEE® DOG CHAMPIONSHIPS 2019

Champion's Comments

2019

SERIES CHAMPION

2019年度 シリーズチャンピオン
北川 安洋 & Neith

「やっと獲れたー。」シリーズチャンピオンが決まった瞬間の率直な感想です。シルフィーとのコンビでは届かなかったタイトルがまさか Neith で実現するとは。本当に驚きと不思議な気持ちです。というのも Neith が6ヶ月の頃病気が判明。かかりつけの先生に相談、そして、ご縁もあり治療に専念。2才までは散歩のみ。そして、徐々に運動量を増やし、ようやくfrisbeeができるまでに回復しました。それゆえに無理をさせず楽しくfrisbeeをしてもらいたいなというスタンスでした。

そして今シーズン。タイトルなど頭の中にはまったく無く、終盤頃から「今年はシリチャンいけると違うか。」「今年は狙えるでー。」と周りから声をかけられたり、励まされました。しかし、シルフィーの時の事もあるし、とりえず Neith には無理をさせずケガなくシーズンを終えることだけ考えてプレーをしていました。今思えばシーズンを通して仲間（ライバル）達と楽しく競技に向き合えた事がこの結果に繋がったのではないかと思います。本当に楽しかったです。

最後になりましたが、共にシーズンを戦った皆様、僕達チームを応援して下さいました皆様、そしていつも近くでサポートしてくれた小林家、本当にありがとうございました。

来シーズンも、皆様、宜しくお願いいたします。



2019

SERIES CHAMPION

2019年度 レディース年間チャンピオン
植草友里江 & 美糸

美糸（ビート）は、とっても可愛いボーダーコリーの男の子です。今シーズンから、ジャパンファイナル初出場を目標に公式戦に参加しました。当初は、ファイナルで美糸の親戚に会いたいという願いで、ランキングはあまり気にしていませんでしたが、小西 Guy 家の激励のお陰で年間チャンピオンを目指し始めました。新人賞、MIP 賞、年間最多勝とたくさんいただき、ありがとうございました。

ファイナルでは、1・2R は緊張しましたが、決勝は本当に楽しくプレーすることが出来ました。

たくさんの方にお世話になり、全てが勉強で感謝ばかりの一年でした。高校生のとき初めて初心者講習会に行った時からずっと気かけ、ご指導いただいた大谷さん、会場で声をかけ、応援していただいた皆さん、一人で運転して行って心配してくれた皆さん、スタッフの方々、ありがとうございました。そして、私のやりたいことに何でも付きあってくれる美糸、ありがとう。



2019

SERIES CHAMPION

2019年度 スモールドッグ年間チャンピオン
佐藤一弥 & ライリー

シーズン 2019、スタッフの皆様、選手の皆様、大切なパートナーでもあるfrisbeedog達、大変お疲れ様でした。

今シーズンは、小型犬三年連続年間チャンピオン、年間最多勝、そして最高得点と三つのタイトルを頂く事が出来、ありがとうございました。また JFA のメンバーとして AJPC にも出場し小型の部で優勝することが出来ました。これらの中で最も嬉しかったのは、小型犬歴代最高得点となる 86p が取れた事です。昨年までは、80p はおろか 70p も出せなくて…。一度は出してみたいと思っていたので本当に嬉しく思いました。やったねライリー。ありがとう。

昨年中盤からちょっと安定してきたと思ったスローだったんですが。いっちょ前にもここ数ヶ月、スランプみたいなんだけど。だけどまたもう一度、頑張るつもりなんだけど。今年も愛想つかさず、怪我無く、病気せず、元気にディスクをやろうな。ライリー！



参戦記



第26回 フリスビードッグ日本一決定戦

JAPAN FINAL 2019 in 新潟



2019年度 グランドチャンピオン 北川安洋 & Neith

ジャパンファイナルに参加された皆様、お疲れ様でした。ファイナル出場も今年で11 回目になるのですが、今回はシリーズチャンピオンとして臨むという事もあり、かなり緊張をしていました。そして、それを紛らす為に会場をブラついていると目の前に Neith の親元さんが…。なんとわざわざ大阪から応援に駆け付けてくださいました。Neith にとっては最高のサプライズ!! 僕にとってはプレッシャー(笑)

そういった諸々のプレッシャーの中で挑んだ1R。1投目 Neith がフアンブル。しかし、これで肩の力が抜け僕の中で何か吹切れた様に思えました。そして迎えた 2R。不思議と緊張感はなく、ただ「Neith を信じてミスローだけは絶対にしない。」と心に決めコートに入りました。結果 72P。当初の目標を達成。ホッ。そして、運命の決勝 R。心地いい緊張感でコートに入ると反対サイドで手を振る仲間が目に入り「よし、いくぞ。」と自分を鼓舞し、Neith を信じて1分間を楽しみました。そして、Neith からの最高のプレゼント。”グラチャン優勝”。本当に夢みたいです。僕達家族にとっては最高のシーズンとなりました。

最後に、これまで応援して下さいました皆様、そして声援を送って下さった皆様、本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



2018年度 フリーフライトD-1MAX チャンピオン

高橋 諒 & Layra

まずはじめにこの度台風の被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

主催者様も開催にあたり難しい状況、判断だったと思います。その中での細かな配慮感謝いたします。

自分らがここまでこれたのもコーチや職場の方、自分らに関わっていただいている全ての方達の応援や支えがあり、そして当日サポートしてくれる仲間がいてくれたからです。本当に感謝しかありません。

誰かに勝ちたいやいい点数を出したいよりも、ライラを負けさせたくない気持ちだけでここまでやってきましたが、結局ライラが自分を勝たせてくれたんだと…。

とにかく練習が嫌だし 3 年続けられたから、優勝したらフリスビー辞めてもいいかなくらいに思っていました。



もっと上手く強くなりたいと欲が出てきたし、それに辞めたらライラ怒るよね!

なのでライラと更に上を目指していきたいと思えます。



2019年度 レディースチャンピオン

間 美加 & Gold

1 歳まではキャッチできなかったゴーちゃん (Gold) が 2018 年に続き 2019 年度のレディースチャンピオンを獲得し、今だに実感がわかないほど私自身が驚いています。

チャンピオン 2 連覇出来たのは私だけでは到底届かなかった事、友人皆さんの応援そしてサポート、九州勢みんなのパワー、私を最後まで信頼して走ってくれたゴーちゃんがいてくれた事だと思っています。

支えて下さった皆さんには本当に感謝しつつせません。ありがとうございました。

これからも犬達と友人達ともっと楽しめるように、そのお手伝いが出来るように精進していきます。

報道にて台風 19 号の被害が残っていると、心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早い再建をお祈り致します。





2019年度 スモールドッグチャンピオン

山本康弘 & サマー

皆さん 1 年間ご苦勞様でした。この度皆さんの応援のおかげによりまして、又風の影響か風に極端に弱いサマーチームが奇跡的に優勝することが出来ました。応援ありがとうございました。



サマーとチームを組んで参加するようになって 2 年、まだ新人です。その割には図々しいと思いませんか？ そうです。ファイナルは応援も含め 7 回参加しています。

娘が 5 年連続サマーと組みファイナルに出場していましたが、諸事情により大会にあまり参加出来なくなりました。サマーも 7 歳、一番良い年齢で出ないのはもったいなく、一度だけのつもりで大会に参加しましたがいつのまにかどっぴりはまってしまうました。

いつも回りから「サマーは良いのにサマー父ちゃんの投げが…サマーが可哀そう」と言われ続けて 2 年がたちましたが、まだ試行錯誤の状態です。サマーも 8 歳、私も 62 歳。どちらかがくたばるまで、頑張ろうと思います。まだしばらくはよろしくお願いします。



2019年度ユースオールカマー個人戦チャンピオン

加藤昌宏 & ドラゴンネオ

同居犬の姪っ子にあたるドラゴン NEO。実家は東京支部の大谷家です。仔犬を見た時の感覚と何があっても生涯家族にという感情から迎えた子。共にスポーツを楽しむ同じ時間を生きていこうと決意してから先日 2 歳になりました。少ない参加回数ではありましたが、経験を重ねる度に成長を見せる彼女に嬉しさを感じ、ファイナルに参加できるならと新潟まで行き、そして



強風の中運よく優勝という想定外な結果に彼女の強さも感じました。当日帰宅の予定が、グラチャンへの参加資格も頂き、これはチャレンジするしかないと家族会議で決定、結果も 14 位と頑張れたと思います。97 年にフリスビードッグに出会ってから、ディスタンス競技のグラチャン参加は初めての事で、大変大きな思い出作りになりました。悪天候の中開催された関係者スタッフ一同、一年の成果として参加していた精鋭の皆さんにも同じ競技者として仲間に入れて頂いた事、とても感謝しています。



2019年度ユースオールカマー団体戦チャンピオン
チーム第 5 リージョン 代表

小田高弘 & METEOR・RIKKA

JAPAN FINAL お疲れさまでした。

普段の大会では手元の悪い METEOR と、戻りのゆっくりな RIKKA も緊張せずに頑張ってくれたのでよかったです。我が家のかわいいミーちゃん、リーちゃんありがとう。そして、三重



支部のアイドル“絢果音ちゃん”と“きらり”ありがとう。これから楽しく頑張ろうね。

最後、台風の接近している悪天候の中、応援してくれた方々ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。



2019年度シニアドッグの部 チャンピオン

田中勝則 & 巡

我が家にとっては 2003 年神戸戸ヤフー BB から始まったファイナルの舞台。毎年この大きなイベントを目標にしてきました。

今年ついに、父サンタの勝負強さと母サリーのキャッチセンスを引き継いだ巡とのシニア大会で、表彰台の真ん中に立つことができ、本当に嬉しく思います。当初散歩すら出来なかった怖がり屋の巡をフリスビードッグに育てて下さった西山さん、いづみママに感謝の気持ちでいっぱいです。

シニア大会では関西で共に頑張ってきた仲間たちと一緒に楽しむことができ、それもいい思い出になりました。

一年間応援して下さい下さった皆様、協会スタッフの方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。

新シーズンも、巡と姪っ子分の Nats とフリスビーで遊べる幸せを感じながら週末を過ごしたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



2019年度 ペアの部 チャンピオン

小西優子・河野和則 & SAM

順調にフリスビードッグとして育てている我が家の SAM。

SAM を産んでくれた母犬 ROCK LEE 家の優子さんと SAM でペアを組んだらファイナルでいいところまで行けそう、楽しめそうと思い、今季

チームを結成しペア大会にも参戦しました。

思っていた以上の成績で、年間ランキング 1 位となり、そしてジャパンファイナルでは優勝することができ、大満足な 2019 シーズンとなりました。

応援してくれた皆様、ありがとうございました。

SAM ちゃん、優子ちゃん ありがとう。



●2019 年度シリーズを支えてくださったみなさま



●JAPAN FINAL 2019 にご協力いただいたみなさま

主 催	日本フリスビードッグ協会 アニマルワールドカップ 2020 in Tokyo 実行委員会
共 催	新潟市
後 援	新潟市動物愛護協会 新潟市獣医師会
特別協賛	コニカミノルタ NC 株式会社 / 株式会社ソルメディエージ 株式会社ドコモ CS ドコモショップ新潟 紫竹山店・ラブラ万代店 匠サポートサービス株式会社 / フェイズ株式会社 / 株式会社エーダイ 株式会社トヨタレンタリース新潟 / 株式会社新潟ふるさと村 / デビフペット株式会社 株式会社アースウィング / メニィ・カンパニー / スーパーセドナ ジャパン株式会社 モルト・フェリーチェ / 古俣会計事務所
協 賛	株式会社レシアン / アース・ペット株式会社

●これさえあれば始められる！ JFAオフィシャルグッズ

JFA-SHOPPING

<http://frisbeedog.co.jp/hp-data/shop/>



Wham-O社製 フリスビー



日本製 Mサイズ・ディスク



布製ディスク Nunosbee



ロングリード

※フリスビーはWham-O社の登録商標です

